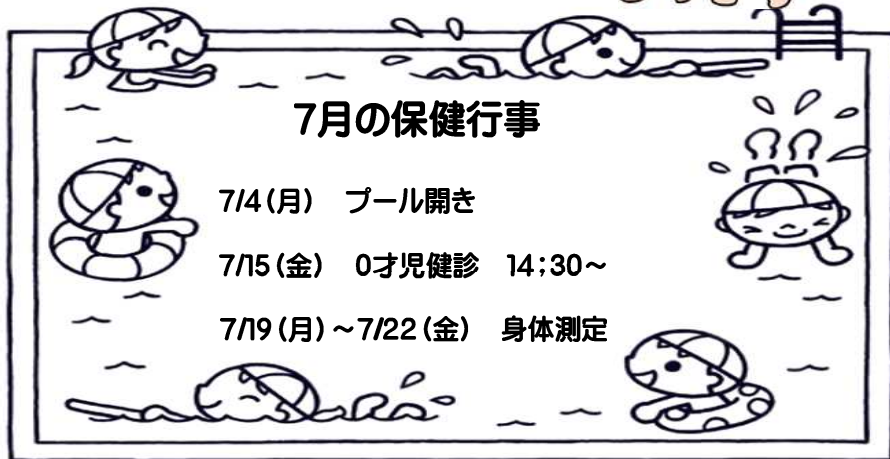




H28 7月号 あおぞら保育園

梅雨が明けて本格的な暑さがやってきましたね。夏は楽しいことがたくさん待っていますが、体はまだ夏の暑さに慣れていないため体調を崩しやすい時期でもあります。夏野菜を取り入れてバランスの良い食事を摂るようにここがけましょう。

早起きしての涼しい時間のお散歩も気持ちいいですし、夏の夜の星座を楽しむのも素敵です。お子さんといっしょにたくさん夏の楽しい思い出をつくれるといいですね。



### 7月の保健行事

7/4(月) プール開き

7/5(金) 0才児健診 14:30~

7/19(月)~7/22(金) 身体測定

### 6月の感染症

- ★ 伝染性単核球症(EBウイルス)・・・1名
  - ★ マイコプラズマ・・・3名
  - ★ アデノウイルス・・・1名
  - ★ 溶血性連鎖球菌・・・2名
  - ★ 突発性発疹・・・4名
- ※川崎病 1名

高熱を出すお子さんが増えています。手洗い・うがいがいここがけ、早めの受診をお願いできればと思います。



### 感染症にかかっているときのプールへの対応

日本臨床皮膚科医会と日本小児皮膚科学会は、次の感染症にかかっている場合のプール対応について、このように示しています。

肌の状態が気になるときや、判断に迷うとき、参考にしてください。

伝染性膿痂疹 (とびひ)	かきむしったところの滲出液、水疱内容などで次々にうつります。プールの水ではうつりませんが、触れることで症状を悪化させたり、ほかの人にうつす恐れがありますので、プールや水泳は治るまで禁止してください。
伝染性軟属腫 (みずいぼ)	プールの水ではうつりませんので、プールに入っても構いません。ただし、タオル、浮輪、ビート板などを介してうつることがありますから、これらを共用することはできるだけ避けてください。プールの後はシャワーで肌をきれいに洗いましょう。
アタマジラミ	アタマジラミが感染しても、治療を始めればプールに入っても構いません。ただし、タオル、ヘアブラシ、水泳帽などの貸し借りはやめましょう。
疥癬	肌と肌の接触でうつります。ごくまれに衣類、寝床、タオルなどを介してうつることがありますが、プールの水ではうつることはありませんので、治療を始めればプールに入っても構いません。ただし、角化型疥癬の場合は、通常の疥癬と比べ非常に感染力が強いため、外出自体を控える必要があります。

〈出典〉日本臨床皮膚科医会・日本小児皮膚科学会、学校感染症 第三種 その他の感染症：皮膚の学校感染症とプールに関する統一見解、平成25年5月。